

(趣旨)

第1条 この要綱は、公益財団法人浜松市文化振興財団（以下「財団」という。）が浜松市民の文化への関心を高め、自主的な文化芸術活動の展開と個性的で活力のあるまちづくりに寄与するため、個人又は団体（以下「文化団体等」という。）が実施する自主的な文化芸術事業に対する助成金の交付等の支援（以下「支援」という。）を行う浜松みんなの文化応援助成事業（以下「助成事業」という。）に関する必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、「文化芸術事業」とは、次の各号をいう。

- (1) 音楽（邦楽、洋楽、オペラ等）の公演、発表
- (2) 舞踊（バレエ、ダンス、邦舞等）の公演、発表
- (3) 演劇（演劇、ミュージカル、人形劇、朗読等）の公演、発表
- (4) 美術（絵画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン等）の発表、展示
- (5) 文芸（小説、詩、短歌、俳句、川柳、隨筆、評論等）の発表、展示
- (6) 民俗芸能（能楽、歌舞伎、文楽等）の公演、発表
- (7) 大衆芸能（落語、漫才、講談、浪曲、寄席演芸等）の公演、発表
- (8) メディア芸術（映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術）の制作及び発表
- (9) 生活文化、その他（浜松市の文化振興、または新たな文化の創造に寄与するもの）の公演、発表等

(助成対象者)

第3条 助成事業の申請を行うことができる助成対象者は、浜松市民又は浜松市民を1名以上構成員に含む団体とする。ただし、次の各号のいずれかに該当する団体は除く。

- (1) 政治・宗教を目的とする団体
- (2) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員等又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有するもの並びにこれらの者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）となっている法人その他の団体
- (3) 助成事業を行う施設の管理者または所有者と助成事業の主催者が同一の団体
- (4) その他公序良俗に反する団体

(対象事業)

第4条 助成事業の対象となる活動は、浜松市内を会場とし自ら企画運営する創造的な文化芸術活動で、その成果が浜松の文化に還元される文化芸術事業とする。また、オンライン上で発表する事業については、浜松市の文化振興に寄与する場合のみ認めることとする。ただし、次に掲げる各号に該当するものについては助成事業の対象から除く。

- (1) 政治的又は宗教的活動を主な目的とする事業
- (2) 営利を主な目的とする事業
- (3) 慈善事業への寄付を目的とする事業
- (4) 特定の会員やグループのみを対象とした事業

- (5) 外部の団体等が企画制作した事業の買い取りや招聘を中心とした事業
- (6) 出版・研究事業
- (7) 浜松市（教育委員会、市の施設等を含む）及び浜松市外郭団体からの助成及び共催の名義を得るもの
- (8) その他、公序良俗に反する恐れがあると認められる事業

2 前1項の規定にかかわらず、理事長が特に必要と認めるものについてはこの限りではない。

(支援内容)

第5条 助成事業の支援内容は次の各号のとおりとする。

- (1) 助成金の交付（施設使用料（備品使用料及び楽屋等付帯諸室使用料含む）上限 10 万円、下限なし、精算式）
- (2) 財団所管施設における対象事業のポスターの掲示及びチラシの配架
- (3) アクトシティチケットセンター及び HCF オンラインショップでのチケット販売協力（手数料免除）

(助成事業の申請)

第6条 助成事業の支援を受けようとする文化団体等は、別表 1 に掲げる書類各 1 部を、理事長に提出するものとする。

2 前1項の書類は別表 1 による時期までに提出するものとする。理事長は書類を正式に受理したときは、文化団体等に対し、浜松みんなの文化応援助成事業申請受理通知書（第 2 号様式）を交付するものとする。

(交付の決定)

第7条 理事長は、第6条による交付の申請を受けたときは、その内容を審査し、適當と認めるものについては、その年度の事業計画に基づき、予算の範囲内において助成金の交付を決定する。

2 助成金の交付を決定したときは、文化団体等に対し、速やかに浜松みんなの文化応援助成事業決定通知書（第 3 号様式）を交付するものとする。

(交付の条件)

第8条 助成金の交付を決定する際、次の各号を条件とする。

- (1) 交付を受けようとする事業のポスター、チラシ、プログラム等に、その事業が「公益財団法人浜松市文化振興財団 浜松みんなの文化応援助成事業」の支援を受けている旨の表示を掲載すること。
- (2) 次に掲げる事項の一に該当する場合には、あらかじめ理事長の承認を受けなければならない。
 - ア 交付を受けようとする事業の内容の変更（軽微な変更を除く）をしようとする場合
 - イ 交付を受けようとする事業に要する予算の変更（事業費の 30% 以上）をしようとする場合
 - ウ 交付を受けようとする事業を中止、又は延期しようとする場合
- (3) 交付を受けようとする事業が予定内の期間内に完了しない場合や、遂行が困難となった場合においては、速やかに理事長に報告しその指示を受けること。

(変更承認の申請)

第9条 助成金の交付決定を受けた文化団体等が第8条の(2)による理事長の承認を受けようとするときは、速やかに別表 1 に掲げる書類各 1 部を、理事長に提出するものとする。

2 理事長は前1項を承認したとき、文化団体等に対し、速やかに浜松みんなの文化応援助成事業計画変更承認通知書（第 7 号様式）を交付するものとする。

(実績報告)

第10条 助成金の交付決定を受けた文化団体等は、事業完了の日から起算して30日を経過した日までに別表1に掲げる書類各1部を、理事長に提出するものとする。

(助成金額の確定及び交付)

第11条 理事長は、第10条による実績報告を受け、その内容を精査し、助成金額及び交付を確定するものとする。また、助成金の交付を確定したときは、文化団体等に対し、速やかに浜松みんなの文化応援助成事業交付確定通知書（第12号様式）を交付するものとする。

2 財団は前1項による文化団体等からの助成金請求にもとづき、助成事業交付確定通知書交付日から30日以内に助成金を交付する。

(助成金交付の決定の取り消し及び助成金の返還)

第12条 理事長は、助成金交付の決定を受けた文化団体等が、次の各号のいずれかに該当するときは、助成金交付の決定の取り消し及び助成金の返還請求をすることができる。

- (1) 交付を受けようとする事業を実施せず、又は実施する意思が認められないとき。
- (2) 交付を受けようとする事業を中止し、完了する見込みのないとき。
- (3) 交付を受けようとする事業の実施について、不正な行為があると認められたとき。
- (4) 第7条の規定により附された条件に違反したとき。
- (5) 助成金を、交付を受けようとする事業の実施目的以外に使用したとき。
- (6) その他この要綱に違反したと認められたとき。

2 理事長は前1項を決定したとき、文化団体等に対し、速やかに浜松みんなの文化応援助成事業取消通知書（第9号様式）を交付するものとする。

(報告の徴収及び調査)

第13条 財団は、交付を受けようとする事業の適正な運営及び遂行を図るため必要があると認められるときは、助成金交付の決定を受けた文化団体等に対し、事業もしくは活動および会計について報告を求め、又は調査することができるものとする。

(その他)

第14条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

第1 この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

第2 平成31年度分申請について、別表1に示す交付申請の期間については、「平成31年3月1日から平成31年3月31日まで」とする。

第3 平成31年度分申請について、別表1に示す対象事業の実施期間については、「新年号5月1日から新年号3月31日まで」とする。

第4 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

第5 この要綱は、令和5年1月4日から施行する。

第6 この要綱は、令和7年12月1日から施工する。

別表1 申請方法及び交付申請期間（第6条、第9条、第10条関係）

| 1 交付申請 | |
|---------------|--|
| 交付申請期間 | 第1回募集 交付を受けようとする事業の実施日の前年度1月5日から1月31日まで 第2回募集 交付を受けようとする事業の実施日年度 7月1日から7月31日まで |
| 事業実施対象期間 | 第1回募集 4月1日から翌年2月28日まで 第2回募集 9月1日から翌年2月28日まで |
| 提出書類 | ① 浜松みんなの文化応援助成事業 申請書（第1号様式） ② 団体規約および団員名簿（様式任意） 個人の場合はプロフィールや活動経歴（様式任意） ③ 事業企画書等（様式任意） ④ その他理事長が必要と認める書類 ※①②の提出は必須とする。 |
| 2 変更承認申請 | |
| 提出書類 | ① 浜松みんなの文化応援助成事業 計画変更申請書（第5号様式） ② 浜松みんなの文化応援助成事業 変更事業計画書（第6号様式） |
| 3 実績報告及び請求手続き | |
| 提出書類 | ① 浜松みんなの文化応援助成事業 完了報告書（第10号様式） ② 浜松みんなの文化応援助成事業 交付請求書（第11号様式） ③ 領収書（助成対象施設使用料領収書） ④ 交付を受けようとする事業実施時の写真 ⑤ 交付を受けようとする事業のポスター、チラシ、プログラム ⑥ その他、理事長が必要と認める書類等 ※①②③④の提出は必須とする。 |